

余丁校通信



2月の生活目標

気持ちの良いあいさつをしよう。

次の自分へ

副校長 木田 那奈

1月中旬、待ちに待った、メジャーリーガー大谷翔平選手からのサイン入りグローブが届きました。3つのグローブは、サイズ違いの右利き用グローブが2つと左利き用グローブが1つで、誰もがグローブが使えるよう配慮されています。各学級に順番に回し、観て、触ってみました。そして、今後は、学級や体育の時間、休み時間に使う予定です。グローブが入っていた箱の中には、個人的なメッセージを子どもたちに伝えてほしいという趣旨のお手紙も入っていました。「このグローブが私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために……。～中略～ 野球しようぜ。」(一部抜粋)グローブについていたタグにも「野球しようぜ!」の文字。大谷選手からのメッセージとグローブには、様々な思いが詰まっています。

さて、新しい年を新しい気持ちでスタートされた方も多いことと思います。1ヶ月経って、新年の目標や決意はいかがでしょうか。自分の夢に向かって努力する姿勢は、どんなことでも無駄ではありません。今日できなかったことが明日できたり、昨日できたことが今日できなかったりと進んでは戻りを繰り返していることもありますが、それも、決して無駄な時間ではありません。経験する、積み重ねることで、少しずつ前に進んでいくものです。今年度もあと2ヶ月となりました。1年間のまとめをしっかりと、次年度につなげていきたいと思えます。

先日、昨年度同様に、若松地区青少年育成委員会主催の新春子ども豆まき大会が出世稲荷神社で行われました。年男、年女の参加希望者18人が袴姿で豆をまき、しっかり邪気を払うことができたのではないのでしょうか。豆を拾う児童もたくさん参加していてとても楽しい時間だったと思えます。このような機会を与えてくださった若松地区青少年育成委員会の方々をはじめ、PTAの方々、地域の方々に大変感謝いたします。引き続き、ご理解、ご協力をお願いいたします。

展覧会について

図工専科 竹元 洋平

2月16・17日と展覧会が開催されます。図工の時間につくった、絵の作品と、立体の作品を展示します。この他、各学年でつくった共同作品も展示します。作品から、少しでも児童の思いや創作活動の様子が見ている方たちに伝わる場になればいいと考えています。ぜひ作品を見た後もご家庭で話題にしていただければと思います。なお、保護者鑑賞日は17日(土)となります。寒い中ではありますがぜひお越しいただければと思います。

虹の架け橋プロジェクト

わかまつ学級担任 高山美知子

コロナ禍を経て、オンライン授業から対面授業へと戻ってきたわかまつ学級。直接関わり触れあう時間は、オンライン授業では味わえないかけがえのない時間です。休み時間の雑談にも、毎日花が咲いています。

2学期の音楽会では、1年生のはじめの言葉にわかまつ学級も動画で参加させていただきました。児童鑑賞日では、全校児童が耳をすませ、関心をもって見ている姿があり、胸に込み上げるものがありました。わかまつ学級とは普段関わることなくても、動画から日々の生活や学習を想像してくれたのではないかと嬉しく思います。

病気と闘う子どもたちと余丁町小の子どもたちを繋いでいく架け橋となるよう、今後も取り組んでいきます。展覧会に出品する作品「虹の架け橋」も、是非ご覧ください。

学校公開のお知らせ

学校公開担当 田邊 末生

3学期の学校公開の日程は下記の通りです。
【日程】2月17日(土)

【時間】午前中のみ公開(受付:8:25~)

※人数や時間の制限はありません。展覧会も開催しています。

※授業内容につきましては『学校公開のお知らせ』をご参照ください。